

CRAIG

T-GRABIC III

クラッグ・
ティーグラビック スリー



センターからリムまで伸びるスポークが、ホイールを実際のサイズ以上に大きく見せる。また強度を保ちながらも軽さを追求するために、ツインスポーク構造を採用。各部に設けられたリブは、単なるデザインではなく機能を宿しているのだ。

本格的なオフロードレース用ホイールのDNAを継承しながらも、美しさも盛り込む!



一般的なホイールとは違う 独特な形状が高強度を実現



ブラッククリアグレー

マットブラック

16
インチ

スペック

- サイズ: 16×7.0J (5H/インセット38/P.C.D.114.3)
- カラー: ブラッククリアグレー、マットブラック
- 構造: 鍛造1ピース
- 規格: JWL/VIA規格適合
- 付属品: センターキャップ、エアバルブ
- 価格: ブラッククリアグレー 50,600円/本
マットブラック 44,000円/本

道無き道を走り、無事に安全に帰る。デリカを始めとする4WDにはそんな使命が課せられているが、その足元を支えるアルミホイールにも同様のことが言える。高い耐久性を実現するために1ピース構造は不可欠だが、T-GRABIC IIIの最大の特徴といえるのが、スポークとリムの間に設けられたトラスフレームの存在。6つのツインスポークで構成されるが、このリブを加える事で強度を格段に向上。強く美しい、それがT-GRABIC IIIの最大の魅力と言えるだろう。

単なるデザインではなく機能性や安心感を宿す。パッセンジャーカーから4WD & SUVまで、幅広く膨大なラインアップを誇るWORK。実は市販モデルだけでなく、本格的なレース用アイテムも手掛けており、オフロードレースではBAJA1000やAXCR (アジアクロスカントリラリー) 参戦車両を支えてきた。そんな数々のオフロードレースで培ったノウハウや技術を惜しみなく投入して誕生したのが、CRAIG (クロスオーバー・レーシング・ギア) というブランドで、その精神を具現化したのがT-GRABIC (ティーグラビック) シリーズだ。ファーストモデルとセカンドモデルのT-GRABIC IIは次ページで紹介するとして、ここでは最新作のT-GRABIC IIIを解説していく。

WORK CRAG CKV

<https://www.work-wheels.co.jp>

コンパクトカー専用であっても耐久性を追求！
コンパクトカー用でも
あなどることなかれ！
コレも正しくCRAG、

Featured
aluminum
wheels 2023



15
インチ

スペック

- サイズ: 15x4.5J (4H/インセット45/P.C.D.100)
- カラー: ブラックマシニングカットクリア
- 構造: 鍛造1ピース
- 規格: JWL (一部サイズはJWL-Tにも適合)
- 付属品: バルブ、センターキャップ
- 価格: 29,700円~33,000円

疾走感を演出するCKV。細く見せる要因は各メッシュ部のマシニングによる部分が大きく、ブラックカラーと切削断面のコントラストやエッジなテイストしている。CRAGを名乗るだけあって厚みを持たせ、しっかり強度を確保。リムとメッシュの接合部にCRAGの刻印が入り、アイデンティティをしっかりと主張する。

コンパクトSUVと言えば、今年の5月まではジムニーの牙城。だがデリカミニが登場した事で、その構図がどう変わるだろう？ 国内外の様々なクルマの足元を彩るWORKでは、もちろんデリカミニに装着可能なモデルをラインアップ中。オフロードスタイルを意識したCRAGシリーズでは、極太のビードロッキングを装着した様に見える「CKV」が既に発売中。8交点オープンメッシュはたのもしくもあり、ドレスシーさも追求。これだけで印象が大きく変わるので、まずはここからカスタムをスタートしてみよう。

8交点オープンメッシュがたのもしくドレスシー

CRAG。なら個性も安心感も追求できる!!

質実剛健なT-GRABIC
変幻自在なサイズや色が
魅力的なGALVATRE

Featured
aluminum
wheels 2023



- 装着カラー: マットカーボンカットリム
- マatchingサイズ: マatchingサイズ: 16x7.0J インセット+38/5H-114.3
- マatchingタイヤ: FALKEN WILDPEAK AT (235/70R16)

CRAG
T-GRABIC

CRAG
T-GRABIC II

T-GRABICをより進化させ、シンプルさを追求したモデル。市販品のままAXCRに参戦したがノットラブルだったと、レーシングドライバーの橋本選手は語る。



- 装着カラー: アッシュドチタンカットリム
- マatchingサイズ: マatchingサイズ: 16x7.0J インセット+38/5H-114.3
- マatchingタイヤ: BF Goodrich All-Terrain T/A KO2 (LT235/70R16)



CRAG GALVATRE

- 装着カラー: シルバー/クリアブルー (ディスク)、ブラックアルマイト (リム)
- ブラックピカスポルト (オプション)、Wエンブレムセンターキャップ (オプション)
- マatchingサイズ: マatchingサイズ: 16x8.0J インセット+13/5H-114.3
- マatchingタイヤ: BF Goodrich All-Terrain T/A KO2 (265/70-16)



かつてラインアップされていたCRAGを彷彿とさせるデザインで、3ピース構造を採用。ガルバトレというネーミングは「凱旋」という意味に由来している。ピカスポルトやDウィンドウが並ぶ精緻なデザインが施され、耐久性だけでなくデザイン性でも多くの人を魅了する。

T-GRABIC IIは、昨年・今年と2年連続でAXCRに参戦したチーム三菱・ラリーアートのトライトンに装着。しかも今年はサポートカーで参戦したD:5にも装着されており、過酷なアジアのオフロードをしっかりと走破。そのポテンシャルの高さは、折り紙付きと言えるだろう。



耐久性を第一に考えつつ
更なる魅力も付加する

レーシングモデル直系のT-GRABIC。ファッショニリティも加味したIIIに対してT-GRABICとT-GRABIC IIは、まさに耐久性や排土性など、オフロードを走るために特化した様な、ストイックさが魅力的だ。リム部分は切削加工を施す事で、ビードロッキングを装着した雰囲気を演出。

それに対しGALVATREは、3ピース構造を採用し、圧倒的なサイズバリエーションを展開。また、ディスク、リム、ボルトの色を自由に組み合わせられるので、1000通り以上のバリエーションを展開する。

もちろんどちらもCRAGを名乗る以上、オフロードをノントラブルで走れる実力を兼ね備えているのは言うまでもない。